

関野 たかなり

ルネッサンス 東大和レポート

〒 207 - 0033

皆様のご意見・疑問・難問・チョットした事
ちょっとした事何でも、ご相談下さい！

ボランティア常時募集中！！

リーフ配布・電話掛け・連れ歩き・ご紹介
うぐいす・かんば等、色々な応援お願いします。

東大和市蔵敷3 799 芝中住宅イ12 401

TEL 042 567 4332

FAX 042 566 3488

E-mail sekino_takanari@livedoor.com

5月24日に石原都知事宛てに下記の消費税を使ったアイデアを手紙にて送りました。

このルネッサンス東大和レポートにて常に新しい政策，アイデア，疑問等を報告してまいりたいと思います。まず今回は消費税を使った方法考えました。わが東大和市では毎年約75億円くらいの（建築工事，土木工事，業務委託，その他物品購入）予算があると聞いています。その75億円に対する消費税額は3億7500万円です。

仮に年5%の定期預金にした場合その利子は1875万円です。ちなみに東大和市の老人保険委託料金額は年間約1800万円だと聞いています。少しのアイデアで1875万円もの新しい財源が生まれる可能性があります。21世紀の高齢者社会を考えれば老人保健費等は切れないものだと考えます。少しのアイデアで東大和市民がこの東大和市に住んでいて良かったと思える市にしたいと考え、まずはこのアイデアを市役所の方々に知ってもらいたいと私(関野 たかなり)は提言していきたいと思います。なんでも予算がなければ切り捨てるのではなく様々な知恵を使うことが今一番大切ではないでしょうか。必要な物にはお金を使い節約すべきものは節約をする。それは家庭でも行政でも同じなのではないかと……………。

平成12年4月から皆さんご承知のように介護保険制度が始まります。この制度は、ねたきりや痴呆症などで常時介護を必要とする状態（要介護状態）になったり、常時の介護までは必要ないが家事や身支度等日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になったとき、サービスを受ける事ができる制度です。今後ふえつづけしていく「介護」という問題を社会全体で支え利用者の希望を尊重した総合的なサービスが受けられるような仕組みを作ろうと「介護保険制度」が生まれました。次回のルネッサンスでは、この介護保険制度について情報ならびに意見を述べたいと思います。